

花いっぱい運動「花壇コンクール」 入賞花壇決定

市では、花いっぱい運動を推進するため、町内会・自治会花壇を対象に花壇コンクールを行いました。このコンクールには、19花壇の応募がありました。7月22日に審査会を開催し、植え付け方、手入れ状況など現地調査を行い、最優秀花壇、優秀花壇、優良花壇を選出しました。

最優秀花壇
小中野自治会
小和田自治会



小中野自治会の花壇



小和田自治会の花壇

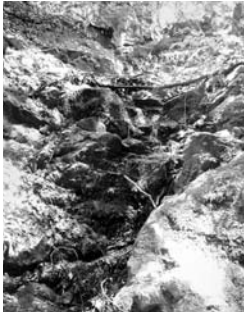
優秀花壇
二宮町内会
油平自治会
菅生町内会
優良花壇
森ノ下自治会
秋留自治会
乙津自治会
戸倉東部自治会（盆堀花壇）
西ヶ谷戸町内会

今年町の町内会・自治会による花いっぱい運動は、48町内会・自治会が参加し、各団体に合わせて植える花壇に合わせ、デザインを考え、花を選びました。また、市内公共施設のプランターや花壇には、ボランティア団体による種から育てた花が、暑さに負けず元気に咲いていますので、ぜひ、ご覧ください。問合せ 地域防災課地域振興係

森林レンジャーがゆく (3)

自然の見所探し

日ごろ私たち森林レンジャーは、あきる野市内の自然豊かな地域で野生生物の調査、尾根道や登山道などの整備、滝や巨木などの地域資源の見所調査などを行っています。森林レンジャーの活動の中で私がもっとも力が入るのは、新しく自然の見所を発見するため、山や沢の奥地に分け入る調査です。今回この自然の見所発掘調査の一部を日誌形式で紹介いたします。



6月2日快晴、今日はあきる野市と檜原村の境界にある中山沢の支流の1つ「オカミ谷」の調査だ。上流には無名の滝があるのか無いのか。とにかくひたすら沢を登り、滝の存在を確認しなければ。沢沿いに作業道があるが、足元の岩が苔に覆われよく滑る。おまけに途中からは藪が茂り容易に前に進めない。しかし、このような難所であればあるほど森林レンジャー

の表情は生き生きとし、体からは躍動感がみなぎる。登り始めてから4時間、作業道らしさは消え失せ、最早完全なる沢登り状態。途中、石積み砂防堰のようなものを発見したが、滝にはまだ遭遇していない。徐々に沢を登るのも厳しくなり、沢の水量も減り始め、上流に滝の気配が感じられない。今回は調査中止を決定し帰路に着くことに。6月3日快晴、オカミ谷の再調査だ。前日のオカミ谷調査のGPSデータを確認したところ、どうやらオカミ谷ではなく中山沢本流を調査していたようである。中山沢にあるオカミ谷の支

流入口を見落としたことが調査失敗の一因であるようだ。そのため今回の調査では、確実にオカミ谷上流の滝を確認したい。オカミ谷の支流入口を探して下流から調査する班、前日のルートを登ってオカミ谷上流から調査する班、この2班編成で調査を開始。途中、トランシーバーで連絡を取り合いながら確実にルートを進めることで無事オカミ谷の滝の発見に至る。何段にも連なる苔むした岩の先に水量はわずかではあるが全長10メートルの滝がそこに存在した。森林レンジャーあきる野 佐々木優也

地上デジタル放送 難視聴地域の テレビ共同受信施設 デジタル化工事日程



2011年7月24日(予定)のアナログ放送終了に伴い、難視聴地域で現在稼働中のテレビ共同受信施設

施設名	対象地区	日程
深沢地区 テレビ共同受信施設	深沢	7月7日工事完了
五日市南部地区 テレビ共同受信施設	小和田、留原、高尾、小峰台、網代	7月13日工事完了
五日市中部地区 テレビ共同受信施設	五日市、入野、館谷、館谷台、三内、横沢	7月26日工事完了
菅生地区 テレビ共同受信施設	菅生の一部	8月3日工事完了
小宮地区 テレビ共同受信施設	養沢、乙津、戸倉、小中野	8月25日～9月28日(土曜・日曜、祝日は除く)工事予定

戦没者などの ご遺族の方へ

第九回特別弔慰金(額面24万円、6年償還の記名国債。支給要件有)の請求を受け付けています。平成17年4月1日から平成21年3月31日までの間に公務扶助

料や遺族年金などを受けていた方が亡くなるなどし、平成21年4月1日において受給権者がいないご遺族の方が対象となります。受付期間 平成24年4月2日まで 請求窓口 生活福祉課庶務計画係 問合せ 生活福祉課庶務計画係(直通558・1927)

防災週間

8月30日(月)～
9月5日(日)
防災は
備えと意識と
助け合い
皆さん一人ひとりがもう一度身の回りで起こる災害

について考え、「自らの生命は自らが守る」という「自助」の意識のもと、地震が発生したときでも適切な行動がとれるように、防災行動力を高めましょう。町内会・自治会で行われる防災訓練に積極的に参加しましょう。問合せ 地域防災課防災安全係、秋川消防署(595・0119)

中央図書館 開館3年で 来館者100万人 を達成

中央図書館は、7月29日来館者100万人を達成しました。開館後の来館者数の目標を年間30万人としましたので、目標より約3か月早い達成となりました。また、近隣市町村との相互利用協定を結んでいますので、西多摩地区、八王子市、昭島市にお住まいの方も多く利用されています。今後も、多くの方が利用し、より親しまれる図書館を目指し、サービスの向上に努めていきます。



保存緑地と 公開緑地の 指定制度

市では、緑地を保全し、緑化を推進するため、保存緑地と公開緑地の指定制度を設けています。保存や公開することがふさわしい緑地(樹林地・樹木・屋敷

林・生け垣)がありましたら推薦してください。指定は、市長が必要と認め、所有者などの同意の後、緑地保全審議会に意見を求め決定します。指定されると、保存に関する費用の一部を予算の範囲内で補助することが出来ます。問合せ 環境課環境・緑化係